

大阪中之島美術館 関西・大阪21世紀協会 共催事業

関西ゆかりの若手アーティストを中心に個展形式で紹介する展覧会

おおさか ディレクトリ サポートッド バイ リシャール・ミル
「Osaka Directory Supported by RICHARD MILLE」

2023年度 開催概要のお知らせ

大阪中之島美術館は、関西・大阪21世紀協会と共同で主催し、2022年度より関西ゆかりの若手アーティストを個展形式で紹介する展覧会「Osaka Directory Supported by RICHARD MILLE」（おおさか・ディレクトリ・サポートッド・バイ・リシャール・ミル）を開始しました。この度、2023年度の概要が決定いたしましたので、お知らせいたします。

2023年度は小谷くるみ（1994年、大阪府生まれ）、肥後亮祐（1995年、北海道生まれ）、木原結花（1995年、大阪府生まれ）の3名を紹介します。いずれも関西ゆかりの、新進気鋭のアーティストたちです。会場はいずれも大阪中之島美術館の2階「多目的スペース」です。各展覧会の詳細については、続報をお待ちください。



「Osaka Directory 3 Supported by RICHARD MILLE 遠藤薫」2023年 展示風景 撮影：守屋友樹
(2022年度の展覧会)

■ 「Osaka Directory Supported by RICHARD MILLE」開催概要

第4期：小谷 くるみ

会期：2023年11月18日（土） - 12月17日（日）

第5期：肥後 亮祐

会期：2023年12月23日（土） - 2024年1月21日（日）

第6期：木原 結花

会期：2024年1月27日（土） - 2月25日（日）

【会場】 大阪中之島美術館 2階 多目的スペース

【主催】 大阪中之島美術館、公益財団法人 関西・大阪21世紀協会

【Supported by】 RICHARD MILLE

【協賛】 未定

「Osaka Directory Supported by RICHARD MILLE」とは

「Osaka Directory Supported by RICHARD MILLE」は、大阪中之島美術館が関西・大阪21世紀協会と共同で主催する、関西ゆかりの若手作家を中心に個展形式で紹介する展覧会です。これからの時代を象徴する、新たな表現を生み出す作家を毎年紹介していきます。

※ディレクトリとは、IT用語でファイルデータを整理し分類するためのフォルダ等を意味します。

本シリーズを通して、将来活躍が期待される関西の若手アーティストファイルをディレクトリに格納していくように、ここ大阪中之島美術館から彼らの活動を広く世に紹介し、世界に羽ばたくことを支援していきます。

■作家紹介

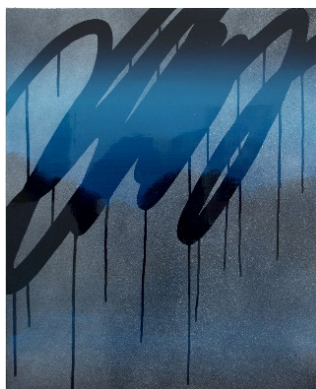
小谷くるみ (こたに・くるみ)



Photo: Hanako Kimura

1994年、大阪府生まれ。2017年、京都造形芸術大学 美術工芸学科油画コース卒業。2019年、京都造形芸術大学大学院 修士課程修了。主な展覧会に、個展「ヘーパイストス」(ギャラリーノマル、大阪、2022年)、個展「砂から星へ」(ギャラリーノマル、大阪、2021年)、個展「ブラインド」(MEDEL GALLERY SHU、東京、2020年)、「大鬼の住む島」(WAITING ROOM、東京、2019年)、「京都造形芸術大学 卒業制作選抜展『宇宙船地球号』」(東京都美術館、東京、2019年)、「21gの存在」(枚方国際ゴルフ倶楽部、大阪、2018年)などがある。

参考作品



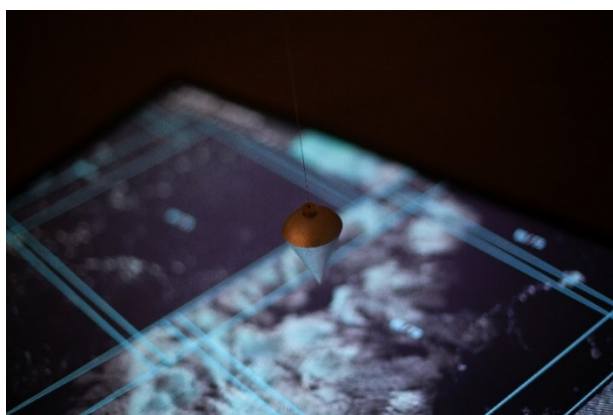
(左から)《21g》2020年 80.0×65.0×5.0cm、《Flower without bloom / 咲かない花束》2021年 162.0×260.0×4.8cm、
《[Silver] Poppy-04》2022年 60.6×50.0×2.0cm / Photo : Gallery Nomart

肥後亮祐 (ひご・りょうすけ)



1995年、北海道生まれ。京都市立芸術大学大学院 美術研究科 博士（後期）課程 美術専攻 構想設計領域在籍。主な展覧会に、「連続するプロジェクト／インスタレーションを所有する Art Collaboration Kyoto (ACK) Associated Programs」(BnA Alter Museum SCG、京都、2022年)、「Kyoto Art for Tomorrow 2021 ー京都府新鋭選抜展ー」(京都文化博物館、京都、2021年)、個展「クリテリウム 97 肥後亮祐」(水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城、2020年)、個展「bird carving」(KUNST ARZT、京都、2020年)、「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2019 KG+」(GALLERY Ann、京都、2019年)、「写真新世紀展 2018」(東京都写真美術館、東京、2018年)などがある。

参考作品



(左から) 《Sandy Island》「クリテリウム 97 肥後亮祐」展示風景 (2020年、水戸芸術館現代美術ギャラリー) 撮影：仲田絵美、《Null Island》「Kyoto Art for Tomorrow 2021 ー京都府新鋭選抜展ー」展示風景 (2021年、京都文化博物館)

木原結花 (きはら・ゆいか)



1995年、大阪府生まれ。2019年、大阪芸術大学大学院芸術研究科 博士課程前期修了。主な展覧会に、「DAZZLER」(京都芸術センター、京都、2022年)、「あざみ野フォト・アニュアル とどまってみえるもの」(横浜市民ギャラリーあざみ野、神奈川、2021年)、「ベルファスト・フォトフェスティバル」(ベルファスト市内、イギリス、2019年)、「写真的曖昧」(金沢アートグミ、石川、2018年)、「A-Lab Artist Gate 2017」(あまらぶアートラボ、兵庫、2017年)、「第15回写真『1_WALL』ファイナリスト展」(ガーディアンガーデン、東京、2016年)などがある。

参考作品



(左から) 《行旅死亡人》2016年、《行旅死亡人 (大阪府平野区長吉川辺3丁目1番新明治橋下空き地)》2017年 180.0×50.0cm、《行旅死亡人 (N34°38'1"E135°6'17")》2019年、映像、13分

—本件に関するお問い合わせ—

大阪中之島美術館 広報担当：平・山本・東森・横瀬

TEL: 06-6479-0560 Email: pr@nakka-art.jp URL: <https://nakka-art.jp>

関西・大阪21世紀協会 文化事業部：田中（陽）・三木・石崎

TEL: 06-7507-2002 Email: event@osaka21.or.jp URL: <https://osaka21.or.jp>